

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	老人クラブ連合会運営費補助金	開始 年 度	昭和47年度
団 体 名	函館市老人クラブ連合会		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・老人福祉法(国)・在宅福祉事業費補助金交付要綱(国) ・函館市補助金等交付規則・函館市老人クラブ運営費補助金交付要綱 ・函館市老人クラブ連合会運営要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	老人クラブに対する指導事業や、高齢者の社会活動促進に係る事業促進のほか、高齢化が進む社会情勢の中で高齢者のニーズに応えるため、地域のリーダー的人材を担う推進母体として諸事業を実施している老人クラブ連合会に補助する。 なお、国においては、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活援助という観点から、老人クラブの活動・役割に今後も期待しているところであり、市の事業に対し、国庫補助がある。
目 的	(目 的) 高齢者の社会活動を促進するため、老人クラブに対する指導事業および高齢者の幅広い社会活動促進のための諸事業を実施している連合会の健全な運営を期することを目的とする。
・ 効 果	(効 果) 老人クラブならびに会員の高齢化社会に即応できる体質の改善と資質の向上、自らの生きがい創造の助長と積極的な社会参加に貢献しており、自主運営事業としての意識向上に繋がっている。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	26	7,992	290	1,742	2,267	232		12,523
	27	7,755	290	1,701	2,150	216		12,112
	28	7,935	300	1,748	2,003	192		12,178
	29	7,911	229	1,460	1,923	200		11,723
	30	7,879	229	1,422	1,797	190		11,517
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	26	4,841	678	6,173	616			12,308
	27	4,818	671	5,784	648			11,921
	28	5,054	568	5,738	619			11,979
	29	5,094	595	5,286	558			11,533
	30	5,131	596	5,092	524			11,343

補助金・交付金チェックシート (No. 2)

補助金名 (交付金名)	老人クラブ連合会運営費補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	老人クラブは、市内全域で地域を基盤に高齢者の自主的な参加で組織されている。社会奉仕活動のほか、高齢者の孤立を防ぐための活動など地域社会に貢献しており、地域のリーダーとなるような高齢者の育成を担う連合会の社会的役割は重要である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	平成20年4月に連合会への支援強化を行う旨の国からの通知を受けており、国庫補助金の補助対象経費も拡大している。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	各種事業や組織運営など自主的に行われている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	組織として成立し、自主性を損なうことなく活動するために有効である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☒	人件費に対する補助があるため、1/2を超えているが、高齢者を主体とする介護予防、相互の生活支援の活性化を図るためにも安定した事務局の体制維持は必要であるほか、国も連合会の重要性を認識し財政支援しているものであり、今後も補助を継続する。
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	老人クラブ連合会運営費補助金
----------------	----------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等) ・正副会長会議・理事会・評議員会・専門部会・女性部代表者会議・各種サークル活動運営委員会の開催 ・奉仕活動への参加 ・研修会の実施・参加 ・健康づくり事業の実施 ・サークル活動 ・広報活動
(達成状況) ・奉仕活動(春・秋のクリーングリーン活動参加, 老人クラブ社会奉仕の日, 赤い羽根街頭募金) ・研修会(4研修会 延277人参加) ・健康づくり事業(パークゴルフ大会開催115人参加, 定期講習会, 健康づくりブロック研修会 延325人参加, 健康福祉まつり450人参加, パークゴルフ) ・サークル活動(ダンス, カラオケ, 舞踊, 華道, 保健推進 登録者延118名) ・広報活動(函老連だより発行 年2回 11月・3月) ・老人福祉大会の開催(参加者 550人)

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。

(評価) 十分効果をあげている ☒ 一定の効果をあげている ☐ 効果が疑問である ☐ その他 ☐	(理由)
---	------

○今後の方向性

☐	現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 必要な見直しや改善を図りながら経費節減に取り組む。 (見直しの時期)
☒	見直したうえで補助を継続	
☐	廃止	
☐	その他	
(廃止の理由) (廃止の時期)		(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	☐	終期到来により廃止	次回チェック年度(予定) 令和3年度
令和3年度	☒	終期到来時に再検討	